ヤマハ音楽能力検定（ピアノ演奏グレード5・4・3級）要項

2023年5月改訂版

目　次

試験科目と配点・試験当日の流れ …… 2

試験当日の注意事項 …… 2

試験科目の概要 …… 3

課題曲一覧 …… 7

追試について …… 8

受験手続きと結果通知 …… 9

課題例 …… 11

本要項は日本国内で実施される試験専用です。諸般の事情により、やむを得ず内容を変更する場合がございます。ご受験の際には必ずウェブサイトをご確認ください。

ヤマハ音楽振興会グレードウェブサイト
URL：https://www.yamaha-mf.or.jp/grade/

お問合せ

ヤマハ音楽振興会 グレード事務局
〒153-8666　東京都目黒区下目黒3-24-22　TEL 03-5773-0815
平日 10:00～12:00、13:00～17:00（土・日・祝 休業）

試験科目と配点

科　　目	配　　点
即興演奏（p.3 参照） （a）　（20 点） （b）　（20 点）	40 点
初見演奏（p.4 参照）	20 点
楽曲演奏（p.5 参照） 課題曲 自由曲 自作曲（3 級のみ）	40 点
合　　計	100 点

合否について

ヤマハ音楽振興会が認定した試験官 2 名が審査を行います。
合計点 75 点以上、なおかつ各科目の得点が配点の 50%を満たしていれば合格です。
ピアノ演奏グレードでは不合格の場合、受験条件を満たした方は追試を受けることができます。
追試の詳細については p.8 をご覧ください。

試験当日の流れ（係員及び試験官の指示に従ってください。）

受　付
受験証を提示してください。
（3 級受験の方は自作曲に貼るラベルを受け取ってください）

→ **予見室**
即興演奏課題(a)(b)の予見を合わせて 10 分間行います。
※予見室内で、課題の転記・鍵盤に触れること、及び筆記用具・参考資料等の使用は禁止します。

→ **試験室**
受験者ご本人のみ入室いただきます。
試験官に受験証を渡してください。
（3 級自作曲の楽譜も渡してください）
※試験室内で、筆記用具の使用は禁止します。

↓ **即興演奏**
（a）（b）の順に演奏してください。

↓ **初見演奏**

↓ **楽曲演奏**
課題曲、自由曲、自作曲（3 級のみ）の順に演奏してください。

↓ **講　評**
当日の試験の様子、演奏に対するアドバイスなど試験官より講評があります。今後の学習の参考にしましょう。

↓ **退　室**

試験当日の注意事項

●受験証記載の受付時間を厳守してください。受付時間に遅刻されますと受験できません。
※利用公共交通機関の支障(不通･欠航など)によるやむを得ない事情の遅刻･欠席は､その旨を当日会場に連絡してください。ただし、道路事情による遅刻（自家用車）は認められません。
●試験当日の会場での練習はできません。
●受付手続き終了後は、携帯電話、及びすべての電子機器の電源を切ってください。携帯電話の時計機能も利用できません。時計のアラーム等、音の出るものは電源を切ってください。
●試験の進行上、やむを得ず試験開始時間が遅くなる場合がございますので、ご了承ください。
●受験者の以下の行為は不正行為とみなされます。不正を行った受験者には退室していただき、試験結果は無効となります。
① 録音機器、ビデオ、カメラ、カメラ付携帯電話等を使用し、試験内容を記録する。
② 本人以外の者が偽って受験する。
③ 試験問題を故意に持ち出す。
④ その他不正とみなされる行為。

試験科目の概要

即興演奏

即興演奏課題は（a）（b）合わせて 10 分間予見をします。予見室内で課題の転記・鍵盤に触れること、及び筆記用具・参考資料等の使用は禁止します。

即興演奏（a）　課題のメロディーを下記の内容に従って即興的に演奏します。

		５級	４級	３級
課題の内容		• 16 小節程度の和音記号・コードネーム付き旋律 • 使用される和音（※） Ⅰ, Ⅳ, Ⅱ, Ⅴ, V_7, 簡単な副属 7 の和音、及び短調は平行長調の V_7 − Ⅰが含まれる。和音記号はⅠの第２転回形（I^2），Ⅱの第１転回形（II^1）を除いてすべて基本形で示されるので受験者は必要に応じて転回形を用いてよい。	• 16 小節程度の旋律 （和音記号・コードネームの指定なし） 副３和音、副属７の和音を含む。 簡単な一時的転調を含むこともある。	• 16 小節程度の旋律 （和音記号・コードネームの指定なし） 副３和音、副属７の和音を含む。 一時的転調を含む。
演奏方法		①テーマを演奏する。 その際、指定されている和音記号・コードネームに従って適切な伴奏をつけること ②つづいて２種類の変奏を即興的に演奏する。 （テーマ～変奏全体で一つの演奏にまとめる。）	①テーマを演奏する。 その際、和音記号・コードネームの指定はないので、受験者自身が的確な和音を選択し伴奏をつけること ②つづいて２種類の変奏を即興的に演奏する。 （テーマ～変奏全体で一つの演奏にまとめる。）	
評価のポイント	即興	• 与えられた旋律を変奏し、１つの曲としてまとめる能力 • コードネームの正しい理解	• 与えられた旋律を変奏し、１つの曲としてまとめる能力 • 旋律に対する的確な和音／伴奏づけ	
	演奏	• 音楽の様式（ジャンル）を理解し、１つの曲として自然な流れを伴った演奏となっていること ※級が上がるに従い、より高いレベルでの演奏表現が求められる。		

※副属７は次のように表記されます。

例：ハ長調でコードネームが　C → D7 → G → C　の場合

Ⅰ → G:V_7 → Ⅰ → C:I　というように和音記号を提示します。

即興演奏（b）　与えられた短いモチーフを基に即興的に小品を作り演奏します。

		５級	４級	３級
演奏方法		２～４小節程度のモチーフが３題提示され、その中から１題を受験者自身が選択する。 選択したモチーフを使ってこれを発展させ、小品にまとめる。 形式は自由（歌謡形式あるいはその他の様々な形式）。		
評価のポイント	モチーフ発展	• 課題のモチーフを使って旋律、和声に自然な流れを作ること • 的確な様式感、形式感に配慮し、１つの曲として全体をまとめること		
	演奏	• １つの曲として自然な流れを伴った演奏であること ※級が上がるに従い、より高いレベルでの演奏表現が求められる。		

初見演奏

その場で楽譜を読み、音楽を再現します。

課題内容　課題は各級とも２ページ程度の小品です。調、拍子等の範囲は特に定めません。

演奏手順　試験官の指示に従って30秒程度、課題を予見します。このとき、鍵盤に触れることはできません。そのあと試験官の合図によって演奏を始めます。

評価のポイント　楽譜から音楽を把握し、すぐに再現できる能力。

即興演奏・初見演奏の課題例はP.11～をご参照ください。

楽曲演奏

以下の規定に反する場合は、規定曲数不足となり、楽曲演奏の得点が０点になる場合があります。

規定曲数

	課題曲	自由曲	自作曲	計
５級	１曲	３曲	—	４曲
４級	１曲	３曲	—	４曲
３級	１曲	４曲	１曲	６曲

試験室で演奏する曲目、及び曲数はすべて試験官から指示されます。

課 題 曲

p.7 の課題曲一覧に掲載の曲より、受験する級に該当する曲の中から１曲用意してください。
※受験する級以外の課題曲からは選べません。
※ p.7 の課題曲一覧に掲載されていない曲は選曲できません。

自 由 曲

すべて異なる作曲家の作品から選択してください。
できるだけ幅広い年代の作品であることや曲想・テンポ等の違いも考慮し、選曲してください。

※一般に出版されているピアノのための楽曲から選曲してください。一般に出版されている楽曲以外に、自作曲または編曲作品（自編曲を含む）を自由曲として１曲、選曲することができます。（バッハ＝ブゾーニのシャコンヌのような編曲作品は「一般に出版されているピアノのための楽曲」となります。）

※純粋にメカニズムのための練習曲や初歩の学習者のために書かれた曲は、自由曲として選曲できません。例）ハノンなどの練習曲

※課題曲を自由曲として選曲できません。

〈5 級選曲例〉
例１：J. S. バッハ：フランス組曲第５番 BWV816 より アルマンド
　　ベートーヴェン：ピアノソナタ第５番ハ短調 op.10-1 より 第１楽章
　　グリーグ：抒情小品集第３巻より 愛の歌 op.43-5

例２：R. シューマン：８つのノヴェレッテ op.21 より 第１番ヘ長調
　　W. A. モーツァルト：ピアノソナタ第 10 番 K.330 ハ長調より 第１楽章
　　C. ドビュッシー：２つのアラベスクより 第１番ホ長調

自 作 曲
（３級のみ）

３級では受験者自身が作曲した作品を１曲用意してください。作品の内容については問いませんが、ご自分の演奏能力を充分発揮できるものにしてください。ごく簡単な民謡、わらべうた等を相応に作編曲したものは自作曲とすることができます。

※自作曲楽譜のコピーを試験官に提出していただきます。ご自身の演奏用とは別に用意してください。提出された楽譜のコピーは試験のみに使用し、返却はいたしません。

※規定として義務付けられているのは１曲ですが、自由曲規定のとおり、自由曲に自作曲または編曲作品どちらか１曲を含めることもできます。

楽曲演奏における評価のポイント

演奏技術、表現の両面から評価を行います。級が上がるに従い、より高いレベルでの演奏表現が求められます。評価のポイントは以下の通りです。

- 楽曲の魅力を表現できる技術が備わっているか
- 様式／スタイルを理解し、表現できているか
- 楽曲にあった音色／響きで演奏できているか　　など

その他：楽曲演奏全般について

●暗譜を奨励しております。楽譜を見て演奏する場合は、受験者自身でできるよう工夫してください。

●コピーの譜面を使用する場合は、演奏中に風などで動かないようご準備ください。

●楽譜は試験官へ提示いただくことがありますので、暗譜で演奏する場合も必ず全曲持参してください。

●試験の進行上、繰り返しがある曲については、原則的に繰り返しは省略してください。音楽的な意図がある場合はその限りではありません。

●演奏は時間の都合上、途中で止めさせていただくことがありますのでご了承ください。但し、このことにより判定に影響することはありません。

●複数曲から成る楽曲（ソナタ、組曲、前奏曲とフーガなど）は抜粋することができます。
抜粋する場合は、どのように抜粋しても１曲として数えます。何を弾くのかはっきり分かるように受験証に記入してください。

〈抜粋例〉
- ソナタ等：第１楽章のみ、第３楽章のみ、第１楽章と第３楽章
- 組曲：１曲目のみ、１曲目と３曲目の組み合わせ
- 前奏曲とフーガ：前奏曲のみ、フーガのみ、抜粋せずに全曲

★変奏曲は複数曲ではなく１曲として数えるため、抜粋はできません。全ての変奏をご準備ください。

●受験証に曲目を記入する際は、調、楽章、組曲の中の番号、作品番号を詳しく記入してください。
編曲作品は、編曲者名を曲名または作曲者の欄に併記してください。

●ピアノ用補助ペダルについては試験会場側での用意はありません。

課題曲一覧

課題曲は必ず以下の表に記載されている曲の中から選曲してください。
課題曲の楽譜は以下の表の上部に記載の商品タイトルをヤマハぷりんと楽譜サイトにてお求めください。
「ヤマハぷりんと楽譜」サイト　https://www.print-gakufu.com/

■ JOC ピアノ作品集（演奏グレード）５級 Vol.1
商品詳細サイト　https://www.print-gakufu.com/score/detail/485603/

級	コード No.	曲　名	作曲者
５級	C-501	パーティーへ向かう馬車	黒田千香子
〃	C-502	ひつじ雲	岡田ひなた
〃	C-503	舞曲	原田　靖子

■ JOC ピアノ作品集（演奏グレード）５級 Vol.2
商品詳細サイト　https://www.print-gakufu.com/score/detail/485604/

級	コード No.	曲　名	作曲者
５級	C-504	早春	野路　知子
〃	C-505	ユメミザクラの木の下で	紀山　恵理
〃	C-506	気分はボサノバ	中嶋　彩晴

■ JOC ピアノ作品集（演奏グレード）４・３級 Vol.1
商品詳細サイト　https://www.print-gakufu.com/score/detail/485605/

級	コード No.	曲　名	作曲者
４級	C-401	嵐の海	鎌田　志保
〃	C-402	バルカローレ	角田　季子
4･3 級	C-301	ワンダーランドの扉をあけて	市川　紗良

■ JOC ピアノ作品集（演奏グレード）４・３級 Vol.2
商品詳細サイト　https://www.print-gakufu.com/score/detail/485606/

級	コード No.	曲　名	作曲者
4･3 級	C-302	はるか水平線のかなたへ	稲葉裕美子
〃	C-303	夜明け	池見　朋子
〃	C-304	誓い	嶋津　優里

- 上記課題曲の中には、2022 年 4 月以前に課題曲として指定されていた出版物に収載されている楽曲も含まれています。一部楽譜上異なる箇所がございますが、出版物で既にお持ちの場合は、ぷりんと楽譜として新たにご購入いただく必要はございません。

追試について（ピアノ／エレクトーン演奏グレード共通の内容です）

追試の受験条件

演奏グレードを全科目受験して不合格となった受験者のうち、

各科目の得点が配点の 50%以上で

A．合計点が 70 点以上（70 点～ 74 点）

B．楽曲演奏を 30 点以上取得

A、Bいずれかの条件を満たした方が追試での受験が可能です。

追試を受けることができる場合は、結果通知書に記載があります。

追試有効期間

●追試の受験条件を満たした全科目受験日より 1 年間です。

例：5 月 21 日全科目試験の受験で、追試の受験条件を満たした場合

翌年 5 月 20 日までに実施される試験において、追試受験が可能です。

●追試有効期間中にあらためて全科目試験で受験されますと、新規の受験となりその結果が優先されます。追試期間が残っていても、無効となります。

追試科目

●合計点を 75 点以上とすることを目標に、1 科目または 2 科目を受験者自身が選択して申し込んでください。

※「即興演奏」は追試の場合でも（a）（b）両方の課題を行います。

●申し込み後の科目の変更はできません。

●追試で申し込んだ科目は、常に最新の点数に書き換えられます。

●申し込んだ科目のうち受験されない科目があった場合は、その科目は 0 点になります。

追試受験日に欠席された場合は、前回の得点がそのまま残ります。

受験料

各級の全科目演奏グレード受験料と同額です（p.10 参照）。

受験料は、理由の如何にかかわらず返金できません。

申し込み方法

全科目受験時と手順は同じです。試験種類を追試験に指定して、受験する科目を選択してください。

合否

追試で選択した科目の新たな得点と、選択しなかった科目の前回受験時の得点とを合計し、合計点 75 点以上、なおかつ各科目の得点が配点の 50%を満たしていれば合格です。

●追試の結果が不合格で得点が追試条件の点数を下回っても、一度得た追試資格は 1 年間有効です。有効期間内であれば、次回の試験も追試での申し込みが可能です。ただし、点数は最新のものに書き換えられます。

注意事項

●**追試で受験された場合は点数の更新管理上、その結果通知がお手元に届くまで次の追試の申し込みはできません。**

受験手続きと結果通知（ピアノ／エレクトーン／指導グレード共通の内容です）

受験申込から結果通知まで

1 「要項」（本書）をよく読んで、受験するグレードの種類・級を決定

受験資格として、年齢、国籍等の制限はありません。ただし、日本国内に連絡先を有する方とします。
受験証、結果通知書の送付先も日本国内のみとします。また、試験で使用する言語は日本語のみです。

▼

2 受験日・受験会場を選択

試験日は毎年、3 月に 5 月～ 10 月分、9 月に 11 月～翌年 4 月分を発表します。ヤマハ音楽振興会グレードウェブサイトに掲載している日程をご確認ください。
（https://www.yamaha-mf.or.jp/grade/）

▼

3 1 ヵ月前までにウェブサイトより申し込み（p.10 をよくお読みください）

試験会場の定員に達した場合は、受付を締め切らせていただきます。
一度お申し込みいただいた試験内容は変更できません。また、受験料の返金もいたしかねます。試験日、グレード種別、級、会場などをよくご確認ください。

▼

4 10 日～ 1 週間前 受験証 到着

受験証は、受験日の 1 週間前までに到着するよう、登録いただいた住所・氏名宛に郵送いたします。
受験日の 6 日前までに届かない場合は、グレード事務局（表紙参照）まで、至急お問い合わせください。
申し込み内容の変更はできません。

- 写真（4cm × 3cm）を所定の位置に貼ってください。
- 演奏グレード受験の場合は、裏面の演奏曲目表に必要事項を記入してください。

▼

5 試験当日（“試験当日の流れ” p.2 参照）

- 会場受付にて受験証を提示してください。
- 受験証記載の受付時間を厳守してください。受付時間に遅刻されると受験できません。
- 係員及び試験官の指示に従ってください。

▼

6 試験後～ 3 週間程度 結果通知書 到着

結果通知書は通常、受験日より 3 週間程度で、登録いただいた住所・氏名宛に郵送いたします。
1 ヵ月を過ぎても届かない場合は、グレード事務局（表紙参照）までお問い合わせください。
合格された方には、結果通知書と共に、「合格証書」を送付いたします。
結果通知書、および合格証書の再発行はできません。大切に保管してください。
試験結果や受験経歴に関するお問い合わせには一切応じておりませんので、あらかじめご了承ください。
住所、氏名等が変更になった際は、結果通知書に添付の「住所等変更届」をお送りください。

受験の申し込み

申し込み方法

ヤマハ音楽振興会グレードウェブサイトの「グレード５・４・３級試験申込」よりお申し込みください。
https://www.yamaha-mf.or.jp/grade/

●初めてウェブサイトから申し込みをされる方は、ログイン画面にある「新規登録」にて氏名とメールアドレスを登録してください。ログインに必要なユーザーIDと仮パスワードを発行いたします。登録いただいたメールアドレス宛に申込受付後に受付メールを送信しますので、受付メールを受信できるように次のドメイン（@の後ろがドメインです）を受信設定してください。「@ymf-rapport.jp」（設定方法は、Eメール契約問合せ先にご確認ください。）

●申し込み受付後にグレード事務局より連絡させていただく場合がありますので、上記受付メールとは別に次のドメインの受信設定もお願いします。「@music.yamaha.com」

●ウェブサイトの利用可能時間は、午前８時～翌午前３時です。ただし、メンテナンスのため不定期に停止することがあります。

●受験料の支払方法は、次のいずれかを申し込み時に選択してください。申し込み後、支払方法の変更はできません。

- コンビニエンスストアにて現金支払い
  申し込みから３日以内に受験料をお支払いください。期日までにお支払いが無い場合、申し込みは無効となります。レジにて発行されるお客様控えを必ず受け取り、受験証が届くまで保管してください。
- クレジットカード決済（一括払い）
  ウェブサイトからの申し込みと同時に、受験料決済の手続きを完了します。
  引落日については、ご利用のカード会社にお問い合わせください。

●画面の指示に従い、必要項目を入力してください。受験料決済の手続き完了後（コンビニ支払いの場合は入金確認後）受付メールを送信いたします。申し込みから受付メールが届くまでに数日かかることがあります。

申し込み締め切り

お申し込みの締め切りは、試験日の１ヵ月前の同日です。
試験会場の定員に達した場合は、受付を締め切らせていただきます。

受験料

●ピアノ・エレクトーン演奏グレード

	税込金額	税抜金額	消費税10%
５級	10,450円	9,500円	950円
４級	11,550円	10,500円	1,050円
３級	13,750円	12,500円	1,250円

●指導グレード

	税込金額	税抜金額	消費税10%
５級	9,350円	8,500円	850円
４級	10,450円	9,500円	950円
３級	13,750円	12,500円	1,250円

※受験料は、理由の如何にかかわらず返金できません。あらかじめご了承ください。
※消費税等が変更になった場合は、払込金額も変わります。

申し込み上の注意

●申し込み後、受験日や内容の変更、申し込みの取り消しはできません。
●試験時間の指定や希望は承れません。
●同じ日に実施される試験に複数のお申し込みは受け付けできません。
●申し込み内容について、グレード事務局より問い合わせをさせていただくことがあります。不備がありますと、ご希望の受験ができない可能性がございます。

欠席連絡

欠席される場合は、グレード事務局（表紙参照）までご連絡ください。ただし、試験の前日・当日の場合は、受付締切時間までに試験会場へお電話ください。なお、返金や受験日の変更はできません。

※申し込み方法や申し込み締め切りは変更する場合がございます。その際にはヤマハ音楽振興会グレードウェブサイトにてご案内いたします。（https://www.yamaha-mf.or.jp/grade/）

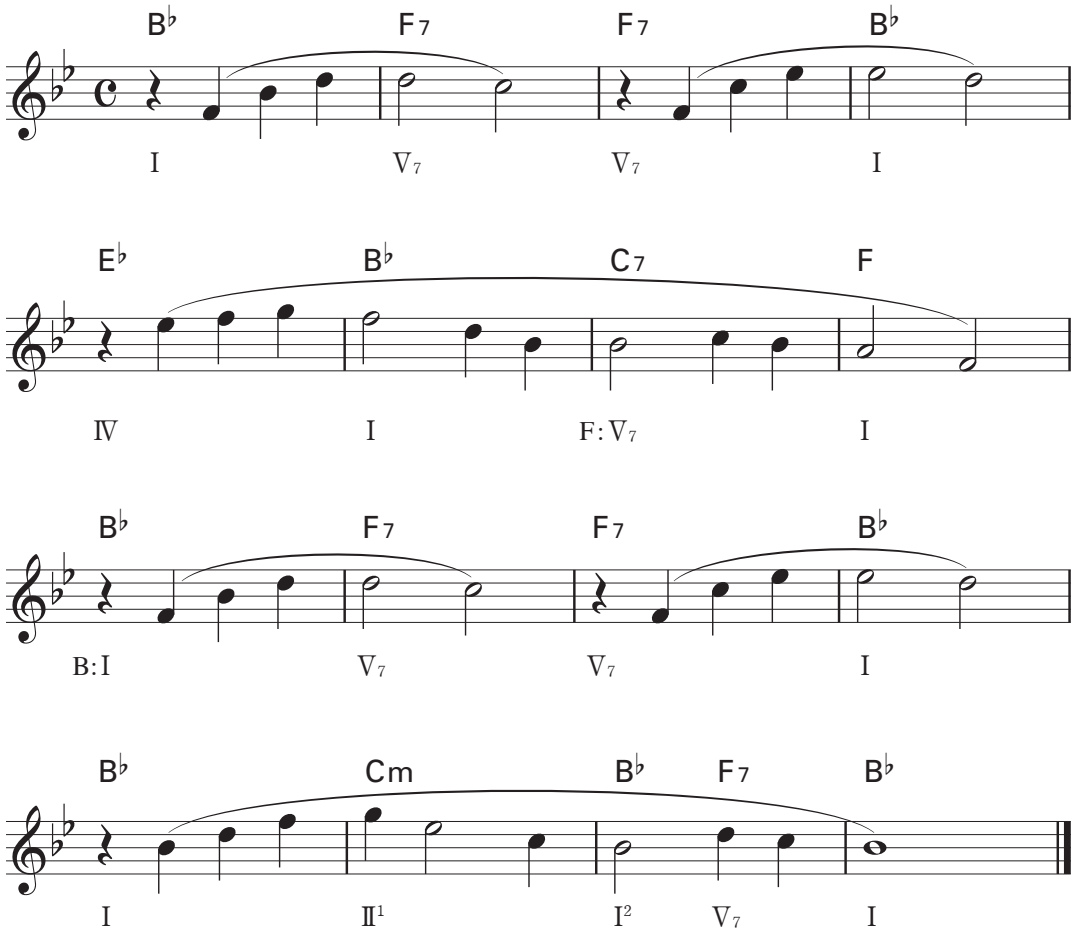
課題例 即興演奏 5 級

PIANO GRADE 5

即　興　演　奏（a）
Improvisation（a）

1. テーマを演奏します。その際、指定されている和音記号・コードネームに従って
   適切な伴奏をつけます。
2. 続いて２種類の変奏を即興的に演奏します。
   （テーマ～変奏全体で一つの演奏にまとめます。）

1. Play the theme with an accompaniment which suits the given chord symbols / chord names.
2. Then play two variations of the theme.
   (Play the theme followed by two variations as one performance.)



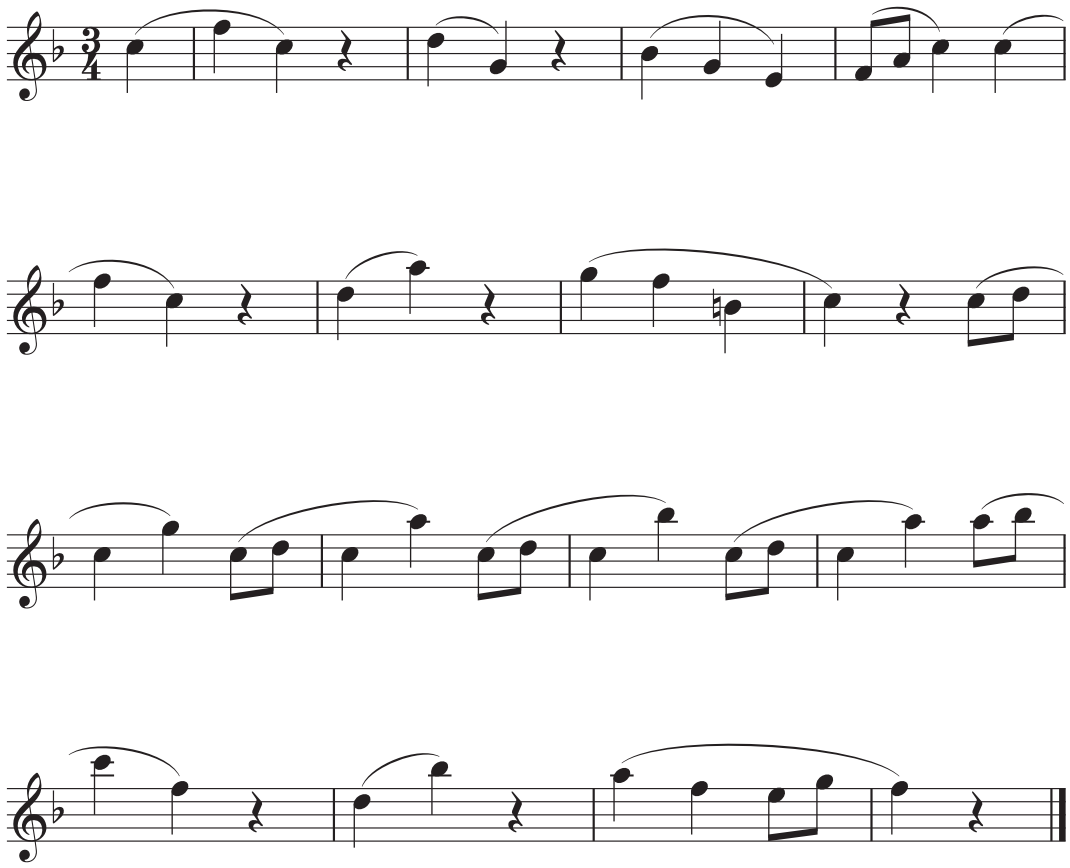
課題例 即興演奏 4 級

PIANO GRADE 4

即　興　演　奏（a）
Improvisation（a）

1. テーマを演奏します。その際、和音記号・コードネームの指定はないので、
   受験者自身が的確な和音を選択し伴奏をつけます。
2. 続いて２種類の変奏を即興的に演奏します。
   （テーマ～変奏全体で一つの演奏にまとめます。）

1. Play the theme with a suitable accompaniment. Chord symbols / chord names are not provided.
2. Then play two variations of the theme.
   (Play the theme followed by two variations as one performance.)



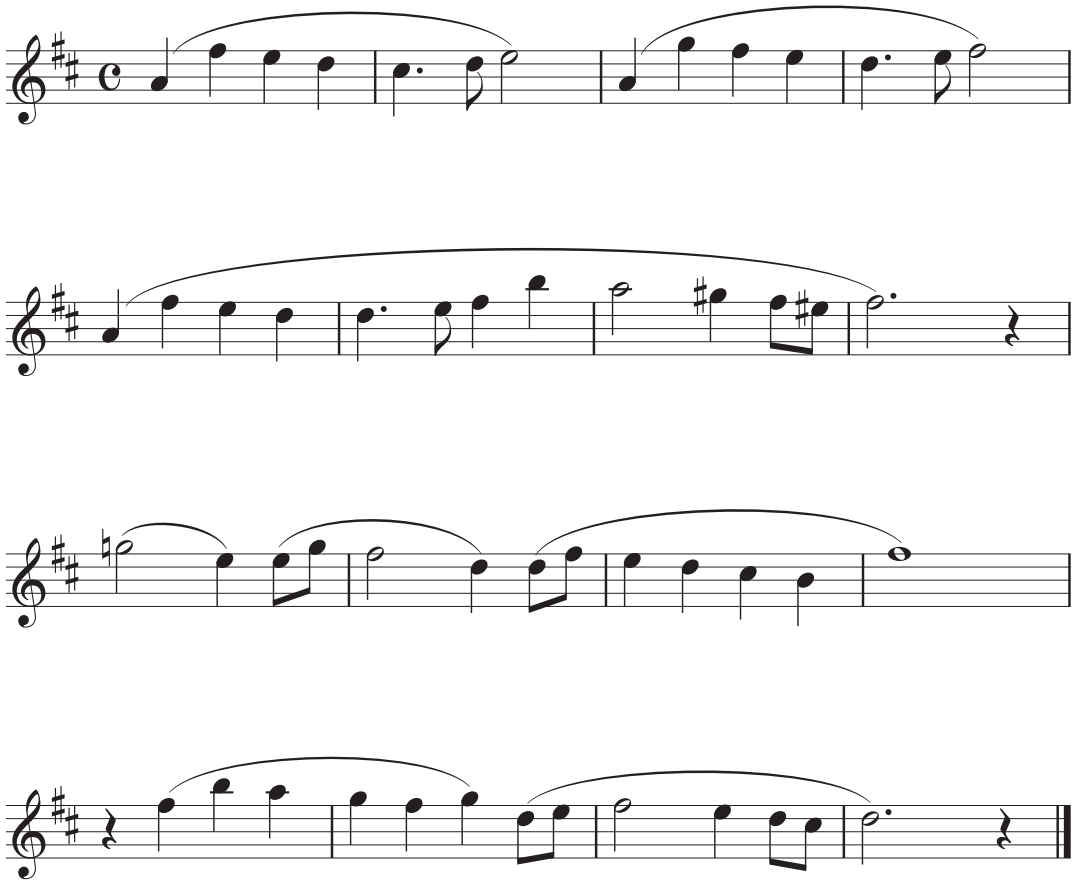
課題例 即興演奏 3 級

PIANO GRADE 3

即　興　演　奏（a）
Improvisation（a）

1. テーマを演奏します。その際、和音記号・コードネームの指定はないので、
   受験者自身が的確な和音を選択し伴奏をつけます。
2. 続いて２種類の変奏を即興的に演奏します。
   （テーマ～変奏全体で一つの演奏にまとめます。）

1. Play the theme with a suitable accompaniment. Chord symbols / chord names are not provided.
2. Then play two variations of the theme.
   (Play the theme followed by two variations as one performance.)



課題例 即興演奏 5 級

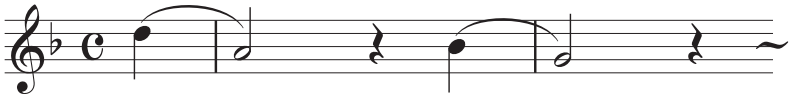
PIANO GRADE 5

即　興　演　奏（b）
Improvisation（b）

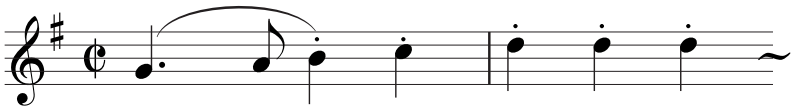
・３種類のモチーフの中から任意の１題を受験者が選択します。選択したモチーフを使ってこれを発展させ、小品にまとめます。
・形式は自由（歌謡形式あるいはその他の様々な形式）。

・Select one out of the three motifs provided, and develop the motif into a short piece.
・The piece may be played in any musical form.

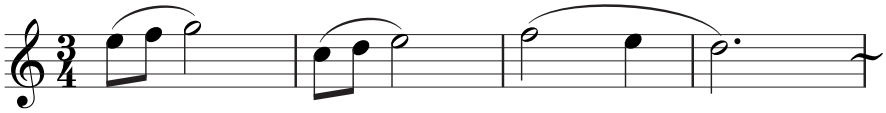
1



2



3



課題例 即興演奏 4 級

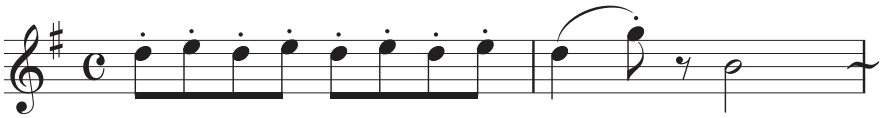
PIANO GRADE 4

即　興　演　奏（b）
Improvisation（b）

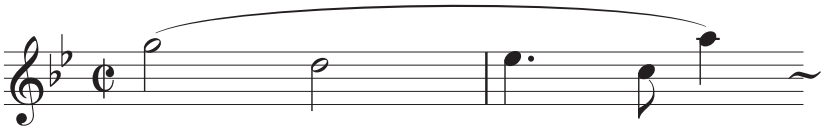
・３種類のモチーフの中から任意の１題を受験者が選択します。選択したモチーフを使ってこれを発展させ、小品にまとめます。
・形式は自由（歌謡形式あるいはその他の様々な形式）。

・Select one out of the three motifs provided, and develop the motif into a short piece.
・The piece may be played in any musical form.

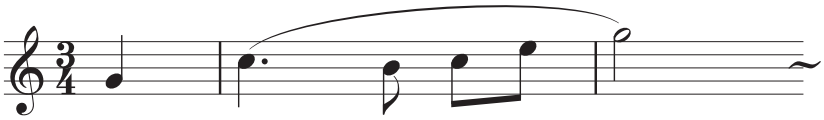
1



2



3



課題例 即興演奏 3 級

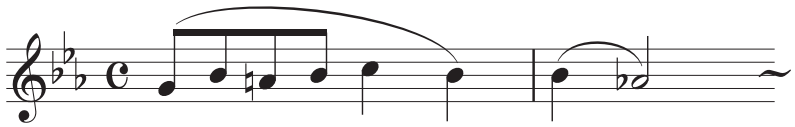
PIANO GRADE 3

即　興　演　奏（b）
Improvisation（b）

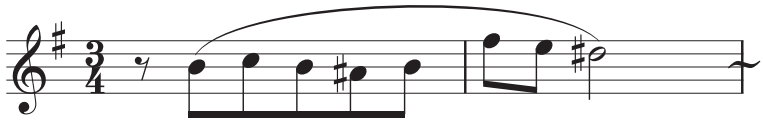
・３種類のモチーフの中から任意の１題を受験者が選択します。選択したモチーフを使ってこれを発展させ、小品にまとめます。
・形式は自由（歌謡形式あるいはその他の様々な形式）。

・Select one out of the three motifs provided, and develop the motif into a short piece.
・The piece may be played in any musical form.

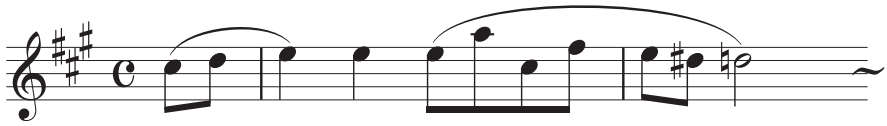
1



2



3



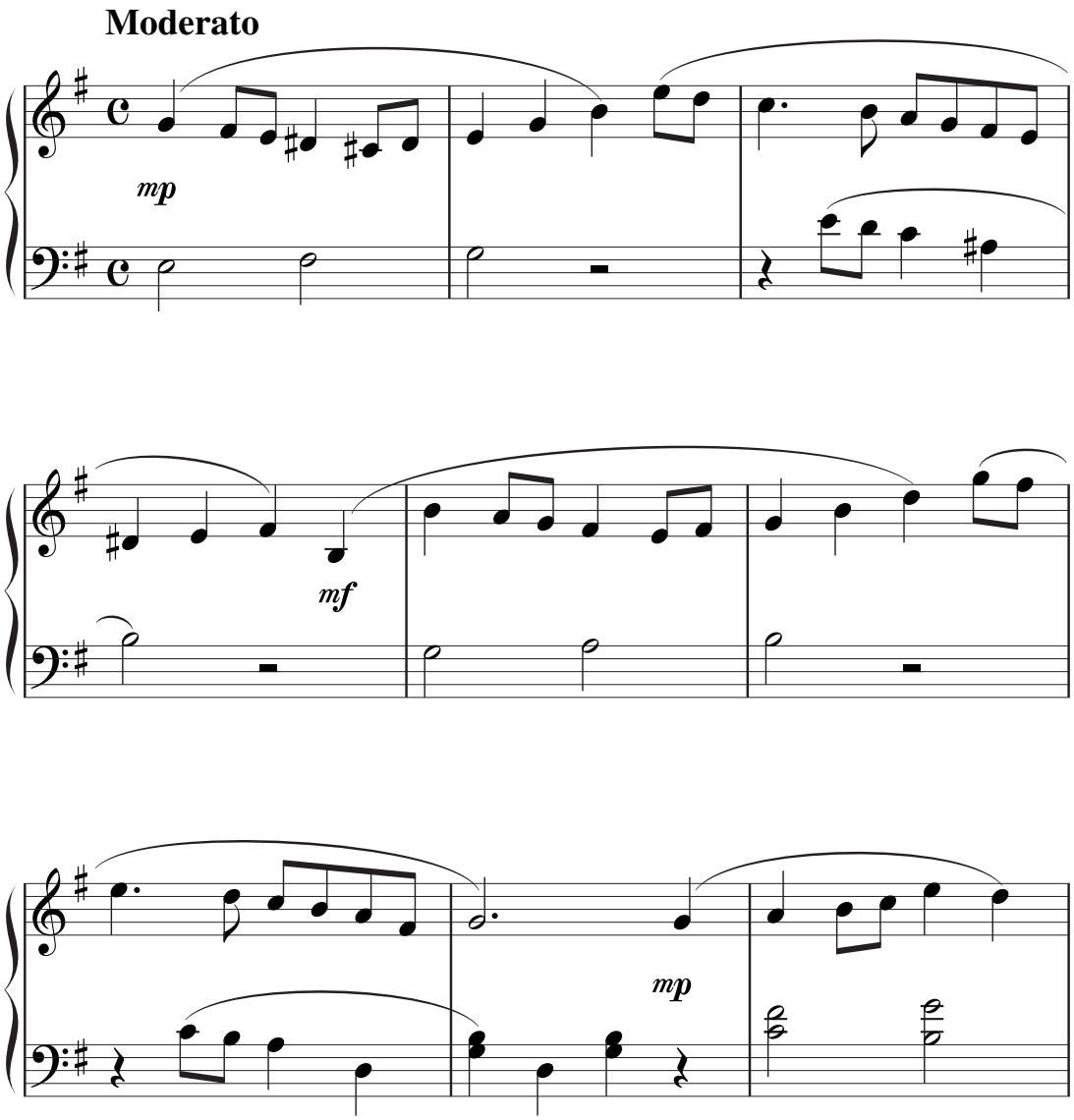
課題例 初見演奏 5 級

PIANO GRADE 5

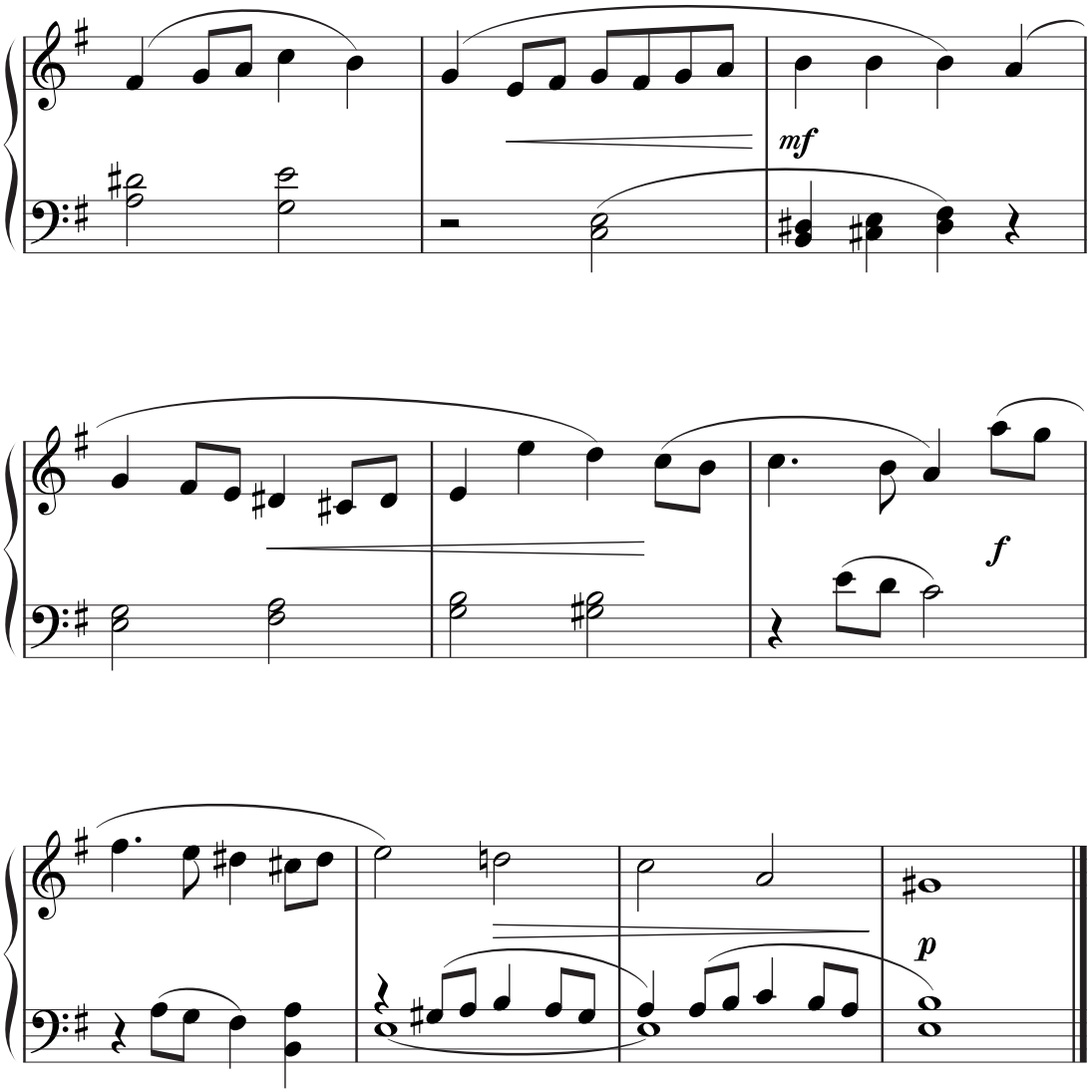
初 見 演 奏
Sight Playing

・試験官の合図があるまで、課題を予見します。（鍵盤に触れることはできません。）
・試験官の合図によって演奏を始めます。

・Please read the score until the examiner gives a cue.
(You will not be able to touch the keyboard.)
・Please begin playing when the examiner gives a cue.



初見演奏 5 級



課題例 初見演奏 4 級

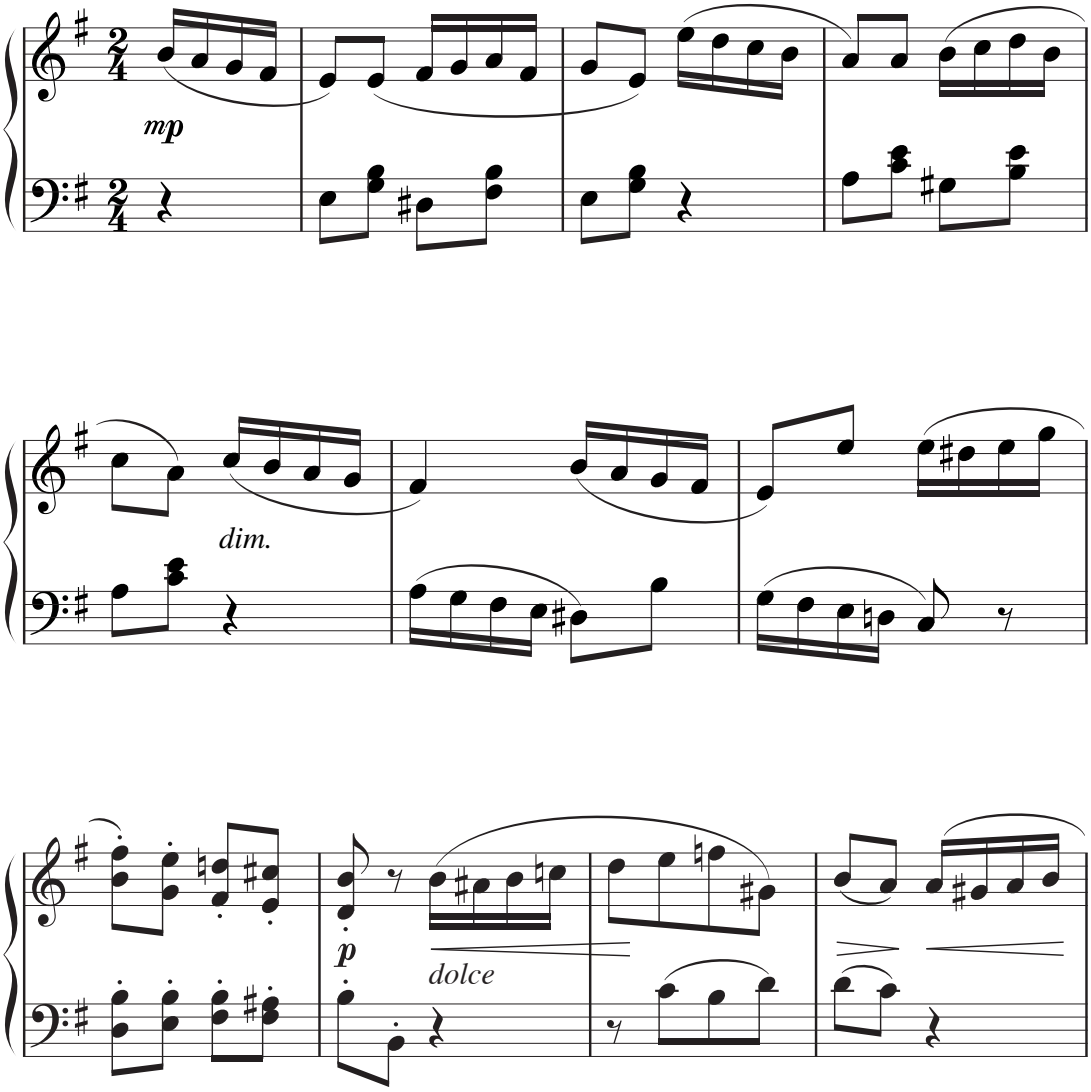
PIANO GRADE 4

初 見 演 奏
Sight Playing

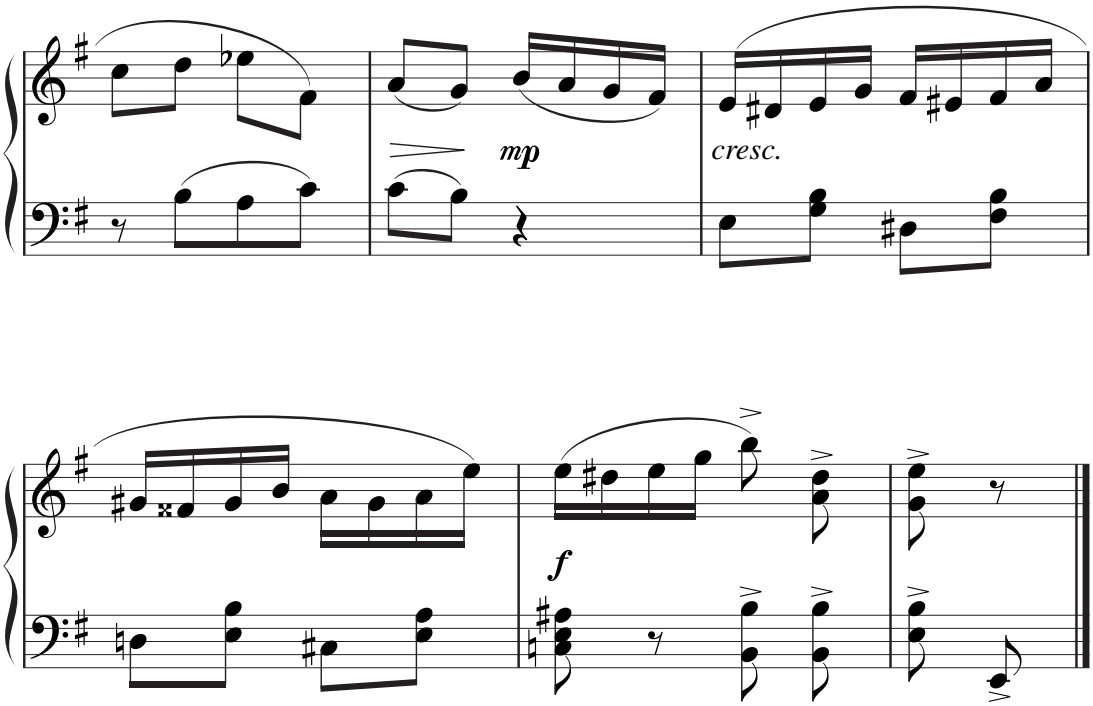
・試験官の合図があるまで、課題を予見します。（鍵盤に触れることはできません。）
・試験官の合図によって演奏を始めます。

・Please read the score until the examiner gives a cue.
(You will not be able to touch the keyboard.)
・Please begin playing when the examiner gives a cue.

Moderato



初見演奏 4 級



課題例 初見演奏 3 級

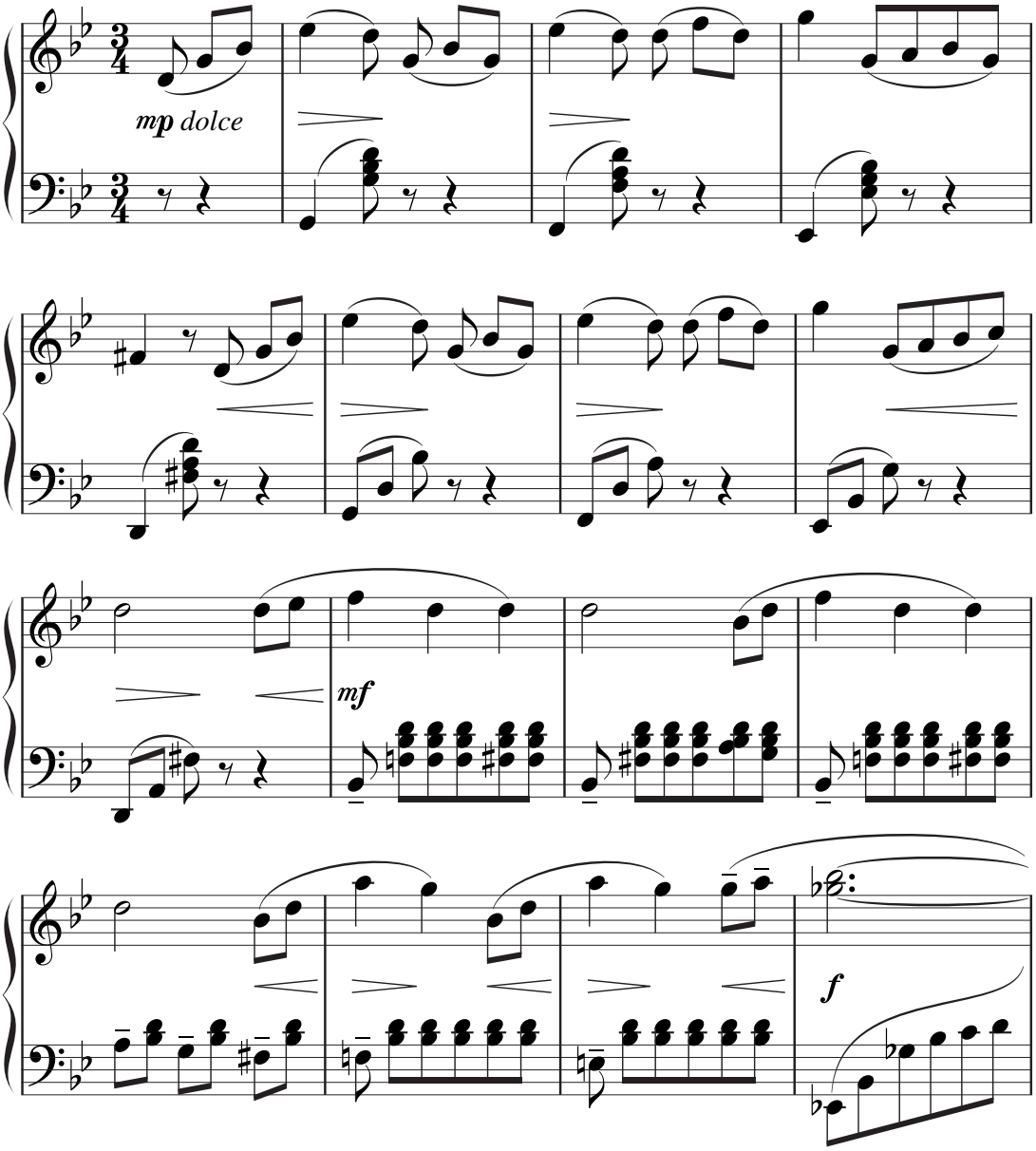
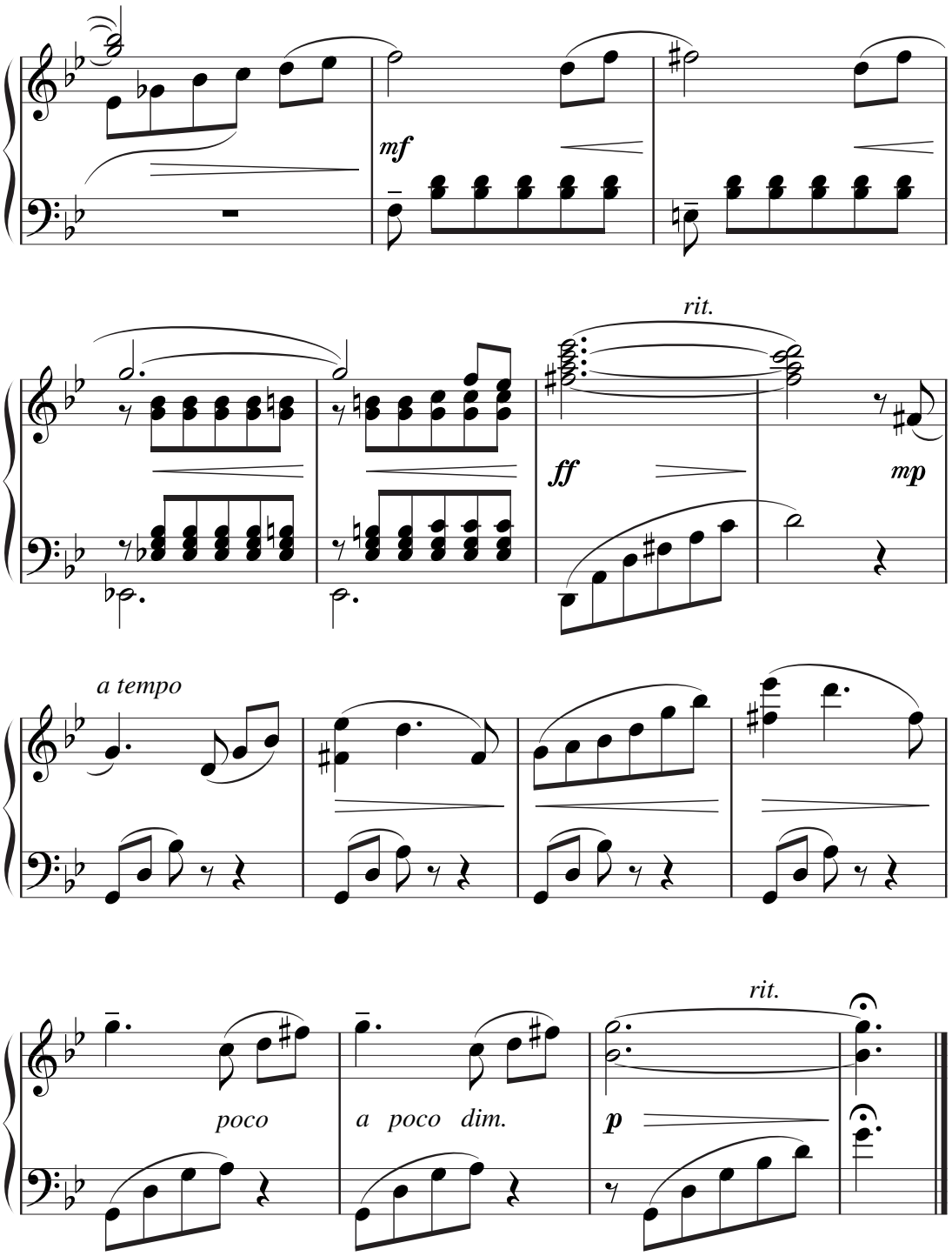
PIANO GRADE 3

初 見 演 奏
Sight Playing

・試験官の合図があるまで、課題を予見します。（鍵盤に触れることはできません。）
・試験官の合図によって演奏を始めます。

・Please read the score until the examiner gives a cue.
(You will not be able to touch the keyboard.)
・Please begin playing when the examiner gives a cue.

Moderato



初見演奏 3 級